

2025年度も10月より

共同募金がはじまりました



もくじ

- ◆ 終活スタートブックP2
- ◆ うおずみ総合支援センターの取り組みP3
- ◆ 赤い羽根共同募金がはじまりましたP4
- ◆ リポート地域活動P5
- ◆ ボランティア養成講座のごあんない
第17回 あかしボランティアフェスタ.....P6
- ◆ 明石市立総合福祉センター 見学月間 などP7
- ◆ 善意銀行・寄贈 お礼 などP8

社会福祉法人 明石市社会福祉協議会

兵庫県明石市貴崎1丁目5番13号
明石市立総合福祉センター内
電話 (078) 924-9105 (代表)
FAX (078) 924-9109
<https://www.akashi-shakyo.jp/>
✉ info@akashi-shakyo.or.jp



明石市社協

検索



- ◎ 各地域総合支援センター、市民センター、サービスコーナー、コミュニティ・センターなどにも設置しています。
- ◎ 気象警報の発令などにより、行事・イベントなどが中止・変更になることがあります。事前にお問い合わせください。
- ◎ 市外または携帯電話からのお電話・FAXの送信は、市外局番(078)からおかけください。

この『あかしの社会福祉』は、赤い羽根共同募金配分金により発行しています。

終活スタートブック ～今日からはじめよう～



明石市後見支援センターでは、「終活」とおして「人生最期の時、自分はどうすごしたいのか?」を考えることで、みなさんのこれからの人生がより豊かになることを目指して『終活スタートブック』を作成しました。

明石市後見支援センターの他
各地域総合支援センターなどで配布しています。

ダウンロードは
コチラ



1

アリ子さんには子どもがいなかったため、自分が亡くなった後にしたいことをノートに書きました。

納骨は夫と同じお寺にしたいわ

葬儀は「明石いちご葬儀場」でしたいわ

2

そしてノートがあることを定期的に自宅へ訪問をしてくれている甥に伝えました。

・葬儀について
・納骨について
・遺言書について

大事なことをまとめたノートを家に置いておくわ

3

また、遺言書の作成を法律の専門家に依頼しました。

預貯金は慈善団体に寄付したい

自宅は甥に相続したい

4

甥と遺言執行者はアリ子さんの思いに沿って、死後の手続きを進めました。

アリ子さん永眠

ありがとうね 終活できてよかったわ

「終活専門相談」を開催しています! (面接・要予約・無料)

終活専門相談では、弁護士、司法書士の専門職が成年後見、相続遺言、終活、死後事務などの権利擁護に関する来所相談を行っています。相談には予約が必要です。ぜひご利用ください。(時間は45分程度)

■ 終活に関する相談日
…………… 第1・2・3火曜日

■ 相談場所
…………… 明石市後見支援センター



13時30分～15時30分 ※祝日・年末年始を除く。

問合せ

明石市後見支援センター ☎924-9151 FAX 924-9134

うおずみ総合支援センターの取り組み**つなぐ地蔵盆～Re:Bonプロジェクト～**

錦浦小学校区の地域でつなぐ地蔵盆～Re:Bonプロジェクト～が始まりました。

このプロジェクトは、「地域の伝統行事、地蔵盆の参加者が年々少なくなってきたり地蔵盆の開催が知られていない可能性がある。そのため、国立明石工業高等専門学校に地蔵盆開催マップを作成してほしい。」という自治会長の一声から始まりました。

当初は、自治会・町内会の範囲でこのプロジェクトを検討していましたが、まちを歩いているとたくさんのお地蔵さんを発見しました。そこから錦



浦小学校区に範囲を広げ、お地蔵さんがある自治会の会長さんや実際にお地蔵さんのお世話をされている方に呼びかけ、地図を広げながら意見交換を行いました。プロジェクトにより明石高専と自治会をつなぎ、自治会同士をつなぎ、参加者と役員さんをつなぎ、地域の方々を脈々とつなげていきました。

地蔵盆当日(8月23日、24日)までに明石高専の学生と一緒に、お地蔵さんの場所をマッピングやヒアリングを行って、様々な情報を集めました。マップの完成は来年度を目標に取り組んでいますが、今回は自治会長のアイデアでスタンプラリーをモデル的に実施しました。

当日は、スタンプラリーとクチコミの効果は、すごい！と感じられる参加者数で、ある箇所では例年の8倍の参加者があり、一同驚愕でした。

お世話役の方からは「子どもたちの笑顔が見られるのが一番楽しくて幸せ。次の世代に引き継いでいきたい」との声をいただきました。

年に一度、ほんの3時間ほどの行事で、まちの様子が一変する光景を目の当たりにして“地域のつながりとは”を改めて考える機会になりました。

今後も、いろんな世代の方々が笑顔で言葉を交わし、交流をする。お互いを思い合い助け合える地域になればという願いを込めて、人と人をつなげていきたいと考えています。





～ あかしのまちを良くするしくみ ～

赤い羽根共同募金が はじまりました

令和7年10月1日～12月31日

赤い羽根共同募金とは？

戦後間もない昭和22年(1947年)に「国民たすけあい運動」としてはじまり、今年で79年目となる運動です。社会の変化のなか、共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ」として取り組んでいます。

赤い羽根共同募金の使いみち

■ 居場所活動への支援

こどもや高齢者など、様々な人が安心して過ごせる場所に支援をしています。

●ふれあい訪問 ●サロン活動 ●認知症当事者等集いの場

■ 交流事業

認知症・要介護高齢者とボランティアで、クリスマスの交流会を実施しています。



【公募配分事業】配分団体からの メッセージをいただいています

「明石市立林小学校 卒業を祝う会」のみなさま “自分たちを育ててくださった感謝を伝える”

自分たちの成長した姿をお家の人や先生方、地域のみなさんに見ていただくこと、中学生という新たなステージに進むためのエネルギーを得るための会を開くことが目的でした。

卒業を祝う会を開いたことによって、お家の人やお世話になったスクールガードさんも参加してくださり、自分たちの今を思いっきり楽しむ姿や、成長した姿をみていただけてとても嬉しかったです。自分たちでこのような会を開くことができ、たくさんの方に感謝の気持ちを伝えることができました。

共同募金からの配分が事業実施の後押しとなりました。赤い羽根共同募金に感謝しています。



問合せ

地域支援課 ☎924-9106 FAX 924-9109

レポート地域活動

高丘地区

山手台こどもひろば

みんなの力で
新しい居場所がスタート！

山手台に、子どもたちの新しい居場所「山手台こどもひろば」がスタートしました！

「子どもたちが地域とつながる場がほしい」という声から、地域のたくさんの人が集まって実現した居場所です。みんなで協力しながら、子どもたちが安心して過ごせる空間を作りあげています。

子どもたちはもちろん、親世代も新しい仲間と出会えて、交流の輪がどんどん広がっています。

活動を支えるボランティアさんからは「若い世代のみなさんの行動力に、私自身もたくさんの刺激をもらっています」という声も聞かれました。

地域のみなさんや企業からの支援も受けて、これからますます楽しいことが増えそうな「山手台こどもひろば」。

子どもたちにとって、かけがえのない大切な居場所になりそうです。



朝霧地区

体操クラブ「楽々会」

地域と学生の交流で活気！

体操クラブ「楽々会」の活動に、多くの兵庫県立大学の学生が参加し、地域住民との活発な交流ができました！特に、学生からの関心を集めたのは、楽々会の男性の高い参加率でした。

地域活動への男性の参加のきっかけとして、「目的や役割が明確であること」、「一人でも気軽に活動できること」、「友人の誘い」が上位を占めるという調査結果があります。体操クラブ「楽々会」は、まさに「地域の財産」を豊かにする活動を実践していると言えるでしょう。

今回の交流をとおりて、学生たちは地域活動の多様な側面を知るとともに、地域住民との絆を深める貴重な機会となりました。楽々会の今後の活動により地域社会にさらなる活気をもたらすことが期待されます。



問合せ

地域支援課 ☎924-9106 FAX 924-9109

ボランティア養成講座のごあんない

養成講座名	内 容	開催日程	場 所
手話ボランティア	コミュニケーション方法のひとつである手話を体験し、聴覚障がいへの理解を深めます。	令和7年 11月15日～12月6日の 毎週土曜日 全4回	ふれあいプラザ あかし西
要約筆記ボランティア	聴覚障がいへの理解を深めるとともに、その場で音声を文字にして情報を提供するコミュニケーション技術を学びます。	令和8年 2月6日・13日 ともに金曜日 全2回	明石市立 総合福祉センター
福祉施設での ボランティア	福祉施設におけるボランティア活動について学び、実際の活動につなげます。	恵 泉 11月21日(金)	特別養護老人ホーム 恵泉
		博由園 2月(予定)	障害者支援施設 博由園



はじめての手話講座



知的障がい者サポート

第17回 あかしボランティアフェスタ

令和7年11月8日(土)

10時30分～14時

明石市立総合福祉センターにて

- ★ ボランティアグループのみなさんによる多彩な発表
- ★ グルメ屋台・カフェコーナー
- ★ 赤い羽根共同募金啓発コーナー



※駐車場はありませんので、お近くのコインパーキングをご利用ください。



問合せ

地域支援課 ☎924-9106 FAX 924-9109

申し込み不要

11月・12月は地域活動支援センター教室見学月間です!

在宅の障がい者のみなさんを対象とした創作・学習・趣味活動の輪を広げる教室を、1年を通して開催しています。「教室に興味はあるけど、1年間通うのはちょっと不安…」「家族や友人に勧めたので、内容を知りたい」というあなた!実際に開催されている教室を見学してみませんか?

創作・学習・趣味
などの教室
開催中!

11月						12月					
	月	火	水	木	金		月	火	水	木	金
	3	4	5	6	7		1	2	3	4	5
午前	文化の日	書道	生花	-	-	午前	料理	書道	生花	点字	-
午後	-	-	体操	-	囲碁・将棋	午後	ウクレレ	-	-	パソコン 中級	囲碁・将棋
	10	11	12	13	14		8	9	10	11	12
午前	料理	手話	英会話	-	陶芸	午前	料理	手話	英会話	-	陶芸
午後	短歌	-	編物	スポーツ	陶芸	午後	短歌	-	編物	スポーツ	陶芸
	17	18	19	20	21		15	16	17	18	19
午前	料理	-	生花	点字	絵手紙	午前	-	-	生花	-	絵手紙
午後	ウクレレ	-	体操	パソコン 中級	-	午後	ウクレレ	-	体操	パソコン 中級	-
	24	25	26	27	28		22	23	24	25	26
午前	振替休日	手話	刺しゅう	パソコン 初級	陶芸	午前	-	-	-	-	-
午後	-	写真	編物	-	陶芸	午後	童謡・唱歌	写真	-	-	-
午前の教室 10時00分～12時00分						午後の教室 13時30分～15時30分					

※ 都合により、変更又は休止となることがあります。

問合せ

明石市立総合福祉センター本館 ☎918-5660 FAX918-5661

明石市立総合福祉センター新館からのお知らせ

だれもが参加しやすい障がい者スポーツ、ユニバーサルスポーツの教室、イベントを開催しています。インストラクターの指導があるのでルールがわからないスポーツでも安心してご参加いただけます!! 詳しくは、本会ホームページの「スポーツ体験情報」をご覧ください。開催の様子やスポーツの説明が確認できます。

毎月開催		時間	教室
月	第1・3週	13:00～15:00	サウンドテーブルテニスDay 音を頼りにプレイ!視覚障がいの方におすすめ
火	第2・4週	10:30～11:30	健康体操とACEボール教室 明石市立高齢者大学校「あかねが丘学園」が考案! ボールと輪が融合するニュースポーツ
水	第3週	18:00～20:00	NightボッチャDay 夜開催!フリースタイルが魅力
木	第1週	13:30～14:30	ボッチャ教室 弾まないボールを使って、赤と青の闘い!
	第2・4週	13:30～14:30	インストラクターの気まぐれ教室 毎回変わる種目、レクリエーションをお楽しみに!
	第3週	13:30～14:30	卓球バレー教室 座ったままで白熱の戦いがプレイ!楽しさ100%
土	第1週	9:30～10:30	いきいき貯筋(ちよきん)教室 若いうちから筋肉を蓄えて、長く健康に! New!
		11:00～12:00	子どものゆっくり運動教室 運動が苦手なお子様と一緒に運動!(小学生まで) New!
	第3週	13:30～14:30	ストレッチ+α教室 軽めの運動と柔軟な体づくりに!

くわしくは
こちら



問合せ

明石市立総合福祉センター新館 ☎927-1125 FAX927-1126

みなさまの善意に感謝します!!

善意銀行

令和7年6月16日～9月20日(預託日順)

金銭預託 6名 34,561円

●遺品整理のプラバーズ 様
●カットサロンソール 様 ●匿名4名

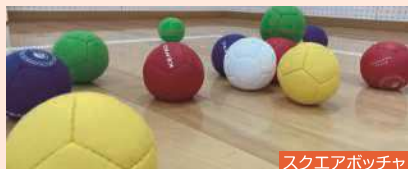
物品払出 計20件

物品預託 30名 お米、食料品、日用品、介護衛生用品 など

●生活協同組合コープこうべ 様 ●ニュークリエーションセンター 明石教会 様
●株式会社マルハン 明石大久保店 様 ●KOHYO明舞店 様 ●ヒラキ株式会社 岩岡店 防犯室 様
●藤本 健佑 様 ●中村 茂喜 様 ●谷 和実 様 ●株式会社 リそな銀行明石支店 様
●梅田 智恵子 様 ●株式会社トヨタレンタリース兵庫 ●匿名19名寄付時の
写真はコチラ

問合せ

地域支援課 ☎924-9106 FAX 924-9109

明石東ロータリークラブ様より
スポーツ用具を寄贈いただきました!地域福祉の増進にむけた想いから、
ユニバーサルスポーツに使用できるスポーツ用具をいただきました!

スクエアポッチャ

▲赤と青のボールを白の目標球に向けて
投げ合う「ポッチャ」から、さらに黄色
と緑のボールを加え4チームで対抗戦
ができるようになったスポーツです。

バッグゴ

▲手の平大の袋“ビーンバッグ”を投げ、
ボードの穴を狙い入った数で点数を
競います。

車いす卓球の練習に使用できます▶



卓球マシーン

問合せ

明石市立総合福祉センター新館 ☎927-1125 FAX 927-1126

障がい福祉事業所自主製品販売のお知らせ

明石市立総合福祉センター 月～金曜日 11時00分～13時00分(売切れ次第終了) ※祝日・年末年始を除く。

販売品目	場所	販売団体
弁当、パン、 クッキー、 ケーキ、雑貨 など	1階ロビー	・きっちんそら・木の根学園・こぐまくらぶ ・にじ作業所 パン工場なないろ ・LOVE&PEACE
パン、クッキー、 ケーキ など	新館2階 軽食・喫茶 なかま	きっちんそら

※ 販売団体等の都合により、販売日時及び販売品目が変更又は休止となることがあります。

(令和7年9月末日現在)

くわしくは
コチラ

問合せ

明石市立総合福祉センター本館 ☎918-5660 FAX 918-5661

人物重視 面接のみ

職員募集情報

さまざまな専門職と協働し、
力が発揮できる業務です!

常勤契約職員(令和7年9月末日現在)

募集職種 介護予防支援ケアマネジメント専任者

必要資格 以下いずれかの資格が必要

介護支援専門員・主任介護支援専門員・社会福祉士
保健師・看護師 ※看護師については要件あり

入職日 令和8年4月1日までの間で応相談(試用期間2か月)

試験日 随時実施します

給与等 月額 233,190円 ※各種保険加入

勤務地 地域総合支援センター(市内6か所)

勤務時間 8時55分～17時40分(休憩1時間)

年間休日 129日(土・日・祝および夏季休暇6日)

問合せ 地域総合支援センター 市域事業担当
電話 924-4501 FAX 924-9114

くわしくは、本会ホームページの「採用情報」をご覧ください▶